



日本骨髄バンクの現状（2023年12月末現在） ※数値は速報値のため訂正する場合があります。

登録者数	11月	12月	現在数	累計数
ドナー	3,772	3,121	552,810	950,816
患者	168	200	1,642	68,022

<年代別ドナー登録者現在数>

約42%	10代	4,493 人
	*うち12月新規登録者は420人	
	20代	92,059 人
	30代	135,996 人
	40代	214,788 人
50代	105,474 人	

<11月区分別ドナー登録者数>

献血ルーム	947 人
献血併行型集団登録会	2,118 人
集団登録会	0 人
その他	56 人

採取数	11月	12月	累計数
骨髄	62	55	26,173
末梢血幹細胞	23	24	2,037
合計	85	79	28,210

2023年8月号から海外採取は含まず、国内の採取のみを掲載しています。

1. 能登半島地震への対応

このたび能登半島で発生した大地震につき、被災された皆様および関係者の方々に心よりお見舞いを申し上げます。

当法人では当該地域におけるコーディネートの方針を検討し、「能登半島地震に関するコーディネートの対処方針(第一報)」を1月4日に関係各所へ発出するとともに、当法人ホームページにも掲載しました。個々の状況を確認しながら可能な限りコーディネートを進める方針ですが、石川県北部における確認検査は当面延期とし、石川県全域での新規コーディネートは一旦開始を見合わせております。

コーディネートの今後の方針はホームページに掲載して参りますので、関係者の皆様には随時ご確認いただきますようお願いいたします。

https://www.jmdp.or.jp/medical/information/news_file/file/notojishin_1.pdf

被災地域の日も早い立ち直りを心よりお祈り申し上げます。

2. 2023年の新規ドナー登録者

2023年の新規ドナー登録者は 36,358人となり前年比で2,337人増加しました。2023年 12 月末現在の登録者数は552,810人となりました。2020 年はコロナ禍により年間登録者が 28,903 人と急減しましたが、2021 年以降は回復傾向にあります。全国のボランティアの皆様をはじめ関係各方面のご協力に感謝申し上げます。

3. フォロワー1万人を達成！ #オレンジ10000チャレンジ

「オレンジ10000チャレンジ」が2023年12月25日に期限を迎え、無事目標である日本骨髄バンク公式Xフォロワー1万人を達成しました！

「オレンジ10000チャレンジ」は、より多くの方に骨髄バンクと造血幹細胞移植の正しい情報を届けるため、「#つながりプロジェクトオレンジ」の最初の取り組みとしてスタートしました。チャレンジ期間中には、多くの自治体、団体、企業、個人の皆様が趣旨に賛同し、キャンペーン投稿の拡散やフォローの呼びかけをしてくださり、新たに3,837名がフォローしてくださいました。

日本骨髄バンク公式Xアカウントでは、今後も骨髄バンクを取り巻く現状を1人でも多くの人に知っていただけるよう、様々な情報発信をして参ります。フォロワーの皆さまにおかれましては、ぜひ今後も情報の拡散にご協力をお願いします。

◆あなたの一瞬の行動で命が救われる方がいるかも知れません。◆

公式Xアカウント [👉https://twitter.com/JMDPI789](https://twitter.com/JMDPI789)



4. 読売巨人軍の選手が東海大学病院を訪問



12月11日(月)、読売巨人軍の菅野智之選手(右)と中川皓太選手(中央)が東海大学医学部附属病院を訪問し、クリスマス会に参加して入院している子どもたちを激励しました。子どもたちは楽器の演奏や歌を歌ったあと、選手とチーム対抗ゲームやキャッチボールをして、楽しいひとときを過ごしました。

会の最後には選手から子どもたちにプレゼントが贈呈され、子どもたちや病院スタッフの間に笑顔があふれました。

5. キムタカサンタ！クリスマスに小児病棟を訪問

2023年12月25日(月)、プロとして活躍中のラグビー・木村貴大選手(愛称：キムタカ選手)が大内真選手とともにサンタとなって、東京慈恵会医科大学附属病院を訪問し、闘病中の子ども達へプレゼントを届けました。

入院している子供たちには木村選手制作の絵本やオレンジバンド、ミニラグビーボールが送られました。子供たちはプレゼントに加え、プロが使うボールに触ってパスをする体験に大変喜んでいました。

木村選手はこれまで骨髄バンクカラーのオレンジ色のバンドを身につけてプレーやトレーニングをするなど、代表を務める一般社団法人Sports Caresの方々と共に、日頃から骨髄バンクの普及啓発に取り組んでこられました。今後も小児病棟を訪問し1000冊の絵本を渡すことを目標とされているとのこと。木村選手の訪問を希望される医療機関がございましたら、日本骨髄バンク広報渉外部までご一報ください。(03-5280-1789)



6. 「チャンス」2024年度版発行のご案内【予告】

ドナー登録のしおり「チャンス」(2024年度版)を4月1日に発行します。ご希望の方は広報資料請求フォーム(下記URL)からお申込みください。備考欄に「2024年度版チャンス希望」と必ず明記してください。基本梱包は1箱200部です。3月中旬以降に順次発送致します。

<https://www.jmdp.or.jp/volunteer/goods/>

7. PFU労働組合様よりご寄付をいただきました

株式会社リコーの関連団体であるPFU労働組合様が骨髄バンク事務局へ来訪され、ご寄付の贈呈をいただきました。PFU労働組合様には1998年より長年にわたり継続的にご寄付をいただいております。寄付額の累計は1200万円を超えています。日頃より温かいご支援をいただき、心より感謝申し上げます。

骨髄バンクの活動はみなさまのご寄付により支えられています。今後ともご支援・ご協力のほど何卒よろしくお願い申し上げます。



8. 品川女子学院作画部のメンバーが骨髄バンクに寄付

12月14日(木)に東京・品川にある品川女子学院の作画部の皆さんが骨髄バンクを来訪し、文化祭で販売したオリジナルグッズなどの収益金をご寄付くださいました。

品川女子学院の作画部の皆様は、移植経験者の体験談を聞いたことをきっかけに長年骨髄バンクをご支援くださっており、特に毎年開催される文化祭では、テーマを決めて作品発表やグッズ販売を行い、その売り上げを骨髄バンクにご寄付くださっています。

さらに2023年度は9月に開催した「#つながプロジェクトオレンジ」キックオフミーティングにビデオメッセージをお寄せくださった他、「#オレンジ10000チャレンジ」では公式Xのフォローを呼びかけるビデオメッセージに加え、オリジナルポスターを作成くださいました。ポスターの利用をご希望の方は日本骨髄バンク広報渉外部までご一報ください。(03-5280-1789)



9. ドナー休暇制度導入、808企業・団体に

就業ドナーの方にとって提供しやすい環境を整備するため、「ドナー休暇制度」の導入を全国の企業や団体へ呼びかけております。現在808の企業や団体等が導入しています(当法人把握分、2024年1月15日現在)。

■導入リスト

www.jmdp.or.jp/pdf/donation/donorsupport/donorleave/donorleave_02.pdf

既に制度を導入・運用していて上記リストに未掲載の場合は、下記までご一報ください。申請に必要な「導入連絡書」(エクセルファイル)は下記に掲載しております。適宜ダウンロードしてご利用ください。

www.jmdp.or.jp/donation/donorsupport/donorleave.html

◇問い合わせ先 広報渉外部 ドナー休暇制度担当 03-5280-1789 (平日9時~17時30分)